

山陰研究第 14 号 別冊

山陰地域の若者・教育問題 —政策課題と今後の展望—

論文

人口減少県の高校魅力化から全国の普通科の特色化・魅力化へ

—どのように離島の高校改革が全国の高校改革に展開したか—

.....樋田有一郎 1

若年介護者(ヤングケアラー)を生まないために

—なぜ、子どもが介護のにならない手になるのか—

.....宮本 恭子 113

研究ノート

島根県における社会人の学びに関する基礎的研究.....原田健太郎 135

巻頭言：別冊刊行にあたって

本号別冊は、「山陰地域の若者・教育問題——政策課題と今後の展望——」というテーマのもと、3つの論考を収録している。

山陰における地域づくり・地域再生へ向けた政策研究は、山陰研究センターが推進する地域研究の中でも重要なテーマのひとつである。『山陰研究』においても毎号のように同テーマをめぐる論考を掲載し、関連した研究プロジェクトも数多く取り組まれてきた。

本号別冊がテーマとしている「若者・教育問題」は、これまで個別の社会課題としてとらえられることが多く、地域再生などと結び付けて議論・分析される機会は極めて少なかった。しかしながら、例えば山陰地域の人口動態、特に社会動態をみると、就職や大学進学を契機とした18～19歳期における大規模な人口の社会減が地域再生にとって極めて大きな意味を持つなど、「若者・教育問題」が決して個別の社会問題というだけではなく、地域社会、とくに山陰地域にとって重大な論点であり政策課題となっているといえる。

本号別冊に収録されている各論考をご一読いただければ、「若者・教育問題」が地域と関連した重要な課題となっており、かつ、学問的な蓄積が希薄であったという意味で「盲点」であることが、多面的にお分かりいただけるだろう。

樋田有一郎「人口減少県の高校魅力化から全国の高校の特色化・魅力化へ—どのように離島の高校改革が全国の高校改革に展開したか—」は、海士町を発祥の地として全国的に注目を集めている「高校魅力化」の経緯をこと細かく記録した貴重な論考である。政策の経緯を詳細にまとめた資料的価値のみならず、全国的な政策動向へと取り入れられ昇華されていく過程が綿密に跡付けられている。今後ますます注目を集め、活発化していくであろう「高校魅力化」に関する研究において、一番に参照されるべき重要な論考といえる。

宮本恭子「若年介護者(ヤングケアラー)を生まないために—なぜ、子どもが介護のいない手になるのか—」においては、著者自身も協力し島根県が実施した大規模なアンケートの調査データから、県内におけるヤングケアラーの実情とそれによる子どもたちへの影響を明らかにしている。さらに、家庭構成をはじめとした社会背景のほか、介護と家族の関係性といった社会構造の視点も踏まえて、ヤングケアラー問題を立体的に浮かび上がらせる貴重な論考となっている。

原田健太郎「島根県における社会人の学びに関する基礎的研究」は、ますます重要性が高まっている社会人のリカレント教育を扱った論考である。島根県内の社会人が抱く学びに関する意識についての一次データを収集・分析している点でオリジナリティが高く、興味深い調査結果が報告されている。

本号別冊掲載の各論考の問題提起を基礎に、地域と若者・教育問題とのつながりを意識した多様で学際的な研究が展開されていくことを期待したい。

なお、すでにこれまでも本誌において「若者・教育」という重要な研究視角に基づいて、例えば、「シンポジウム記録-『地方創生』再考：島根のこれからの考えるための新たな視点」(『山陰研究』11巻、2018年12月、pp.115-166)などで問題提起してきた。ぜひ本号別冊とあわせてご参照願いたい。

<執筆者紹介>

原田健太郎（島根大学教育・学生支援本部）

樋田有一郎（日本女子大学）

宮本 恭子（島根大学法文学部）

山陰研究 第14号 別冊

「山陰地域の若者・教育問題——政策課題と今後の展望——」

2021年12月31日 発行

発行者 島根大学法文学部山陰研究センター

San' in Research Center, Faculty of Law and Literature,
Shimane University

〒690-8504 島根県松江市西川津町 1060

1060 Nishikawatsu-cho, Matsue-shi, Shimane-ken, JAPAN

TEL: 0852-32-9833 (直通), 0852-32-6100 (大学代表)

URL: <http://albatross.soc.shimane-u.ac.jp/src/>

E-mail: admin-src@soc.shimane-u.ac.jp

編集委員会

関 耕平

宮本 恭子

SEKI Kohei

MIYAMOTO Kyoko

印刷 株式会社 報光社